

「おかえりー!!!」赤ちゃんからお年寄りまで いろいろな人の中で 子どもも大人も育ち合おう!

多世代交流広場:地域子育て支援拠点

ねっこぼっこのいえ

月寒東1条2丁目10-9 しのめ幼稚園隣



「ねっこぼっこのいえ」は、2007年6月に赤ちゃんからお年寄りまで誰でも集える多世代交流ひろばとして活動をスタートしました。多世代交流の“みんなのひろば”や、赤ちゃんのいる家庭のための“赤ちゃんひろば”、児童文学を学んだり、障がい理解を深めるための“学びのひろば”など、あらゆる世代の人が、気軽にわいわい集える長屋のような居場所となっています。

地域に開かれた多世代型の交流ひろばとして「ねっこぼっこのいえ」を運営している代表の小林真弓さんにお話をおうかがいしました。

「ねっこぼっこのいえ」のねっこは「根っこ」のこと、ぼっこは「子ども」の意味です。

大地にしっかりと根をはった子どもになるように、そしてこの場所が、みんなが助け合い育ち合える確かな心のよりどころとなってこの地に根付き、時間をかけて豊かな緑の枝葉をひろげてゆけたら…との想いが込められています。

— 「ねっこぼっこのいえ」を始めたきっかけを教えてください —

私の子どもが通っていたしのめ幼稚園さんから、幼稚園の時間が終わった後のひろばについてお話がありました。当時は子育てサロンも少なく、私自身も幼稚園から帰ると他区の子育てひろばに参加していたので、ちょうど地元にもひろばがあるといいな—と思っていたところでした。月寒教会から幼稚園に隣接した拠点も提供していただき、幼稚園・月寒教会・PTAなどの3者で協力して運営する「ねっこぼっこのいえ」がスタートしました。

※2011年からは「ねっこぼっこのいえ」単体組織

— 子どもたちにとって「ねっこぼっこのいえ」はどのような場所なのでしょう —

親でも先生でもない、ななめの関係の大人に出会える場所とでも言うのでしょうか。いろいろな世代の人に出会って、どんな人でもだれかの力になれる、自分もだれかから必要とされている喜びを感じられる場所になっていると思います。大人になってからもお手伝いに来てくれたりしています。

— 活動の中で一番楽しい瞬間を教えてください —

やっぱり楽しいのは子どもと遊んでいるときですね。大変なことたくさんありましたけど、色々な困難は困りごとという意味だけではなく、私たち自身も成長させてくれる要素だと思っています。課題に向き合っているときは大変でしたけど、振り返ってみるとあの事があったから今の形ができていると思うことがたくさんあります。

— 現代の子育て支援についての課題を教えてください —

私たちの活動もそうですけど、支援できているのは日中だけなんですよね。ひとり親家庭などが抱えている困難には、夜型の支援も必要ではないかと感じています。子どもばかりでなく、その家庭の親に対して「お帰りー」って言ってあげる環境も必要なと感じています。

— 子育て支援について地域に求めたいことを教えてください —

学生ボランティアはたくさん来てはいますが、もっとシニア層の方にも参加いただきたいと思っています。得意なことを発揮していただいたり、子どもたちと一緒に遊んでいただきたいんです。いろいろな世代の方と接することは非常に意味があり、重要であるのは間違いありません。



「ねっこぼっこのいえ」入口です。ここから、らせん階段を上がっていきます。



幼稚園のホール・園庭も開放していただいています。



みんなのひろばで民話などを素語りしてくれている亀川さん。



亀川さんの優しい語り口に子どもたちもリラックスしてゴロゴロしています。



金曜日のおやつは近所のパン屋さんからご厚意で提供いただいています。

“ひろば”のお手伝いをしてくれるボランティアさん、 いつでも募集中です!

たとえば、上の子や下の子をちょっと見てくれる人がいてくれたらとっても助かります。昔のあそびを教えてください、仕事を一緒につくったり、お母さんと共に子どもの成長と一緒に喜んでくれたり、色々な関わり方があります。

★ゲームボランティア

金曜日の16~17時に4歳以上の子どもたちとボードゲームやカードゲームをしてくれる方

★イベントボランティア

寺子屋、ほっとタイム(バザー)、焼き焼き会(バーベキュー)などのイベントに協力してくれる方

★託児ボランティア

ねっこぼっこのいえの企画やイベント時の託児に協力してくれる方

★発送ボランティア

毎月発行してるお便りを折ったり封筒に入れたり封をしてくれる方

★教会清掃ボランティア

月寒教会から委託していただいている教会の清掃活動に協力してくれる方



このほかにも“これ”といった決まったことではなくても、自分にはこれができそうかな、と思うことがあれば、どんな形で参加できるかは自由です。ぜひご相談ください。

<問い合わせ先> TEL/FAX
ねっこぼっこのいえ (011)852-1100